

駅周辺でタバコが禁止に！～駅前路上禁煙条例が可決！～

■駅前路上禁煙の条例が可決！

このたび、伊丹市において「路上等の喫煙及び吸い殻の散乱の防止に関する条例」が可決されました。近隣市でも取り組むところが多いこの条例、いよいよ伊丹でも運用の運びとなりました。

目的：受動喫煙の被害を防止し、環境を美化し、安全で快適な生活環境を確保する

ポイント1：阪急伊丹駅・JR伊丹駅の周辺を“路上等喫煙禁止区域”にする

ポイント2：もう少し広げた区域を“歩きたばこ・ポイ捨て防止重点区域”にする

ポイント3：喫煙の中止などを指導する職員を配置する

ポイント4：指導を受けたにもかかわらず喫煙をした場合は過料(罰金)1,000円を徴収する

12月議会
トピックス



■修正案も可決！

この条例、まず市当局から議会に提案(議案上程という)されました。それに対し、実効性を高めるために議会から「修正案」が提出されました。“条文のココを修正したらより良いと思う”というモノです。議論の結果、修正案は15対12(賛否に加わらない議長以外の残る27名)で可決し、残る原案は全員一致で可決されました。

修正案の内容：下記の通り

①禁止・重点区域に喫煙所を設置できることとする

原案では喫煙所の記載はなかったが、禁止区域を設定している171自治体のうち160自治体で喫煙所を設置中。逆に喫煙所を設置しなかった他自治体では、喫煙スポットの自然発生・ポイ捨てや歩きタバコの増加により、後に喫煙所を設置する例もあり。

②禁止区域での禁煙開始を、過料等実施の7月に合わせる

原案では喫煙禁止は2月からだが、啓発活動も2月からであり周知徹底が間に合わない懸念がある。

以前から「駅周辺のタバコを禁止する条例を！」とのお声を多くいただきました(特に駅前でのチラシ配布の際によく言われました)。実際、全国171自治体で条例化されており、阪神間でも西宮・宝塚・芦屋・三田が制定済み。私も「伊丹でも条例を」と声をあげており、このたび伊丹でもスタートとなりました。これは喫煙者の排除ではなく、タバコを吸う人も吸わない人も、誰もが快適で安全に暮らせる伊丹にすることが目的です。私たちの伊丹をみなが快適に過ごせる環境の良い街にしてまいります。

議長の公務あれこれ

相崎は現在、伊丹市議会の議長をおおせつかっています。

「議長の仕事がよくわからない」とのお声を受け止め、議長の公務をピックアップしてご報告いたします。

■中国の友好都市で交流！(中国佛山市訪問)

10月30日～11月2日の3泊4日で中国の佛山市を訪問しました。佛山市は伊丹市の友好都市で、今年は提携30周年。これを記念して市長や市民の方々と共に訪問し交流してきました。佛山市は人口735万人(兵庫県560万人)、面積3797km²(伊丹市25km²)。ビルが立ち並ぶ大都会です。



(左から)伊丹市議会議長
(相崎)・伊丹市長・佛山市長・佛山副市長

まずは佛山市長を表敬訪問。今後の交流を約束した“備忘録”に両市長が調印しました。今後の交流に確信を持ち、改めて期待に胸が高鳴りました。

また「伊丹佛山交流センター」で写真展や交流会を開催しました。写真展では30年間の交流写真が展示され、歴史をシミジミ感じました。交流会では過去に交換留学で佛山から伊丹に来ていた方々も集合。みなさん多方面で活躍されており感動しました。



テープカット
(伊丹佛山交流センター)

今回の訪問を通して再認識したのは「友好交流の意義深さ」です。30年間の交流の足跡に触れ、特に文化教育の分野での交流の意義を肌で感じました。交換留学を体験した方々が両国で活躍されているのは素晴らしい限り。日本と中国は政治的には複雑な状況ですが、市民レベルでの交流は大事です。今後も多方面での友好交流を進めてまいります。

■空港がある市の議長が大集結！(全国民間空港所在都市議会協議会)

10月21日～23日、「全国民間空港所在都市議会協議会」で鹿児島県霧島市へ。この会は空港がある街の市議会議長が集まる会で、全国49市が加盟しています。伊丹市はこの会の会長、つまり議長の私が全国会長を仰せつかっています。役目は、年数回の会合を仕切り、合意した要望事項を国や関係団体に訴え、事務や各種調整を担当し…責任重大です。

年に1回、臨時総会＆視察を各地で開催しており、今年は鹿児島空港がある鹿児島霧島市。役員会を経て「第88回臨時総会」を開催し、H26年度決算などを会長（相崎）進行のもとに協議しました。

鹿児島空港も視察。観光ブースや足湯を設けるなど、活性化に力を入れていました。国際線を活性化するため、鹿児島県と霧島市が鹿児島空港から海外への渡航費用を助成している話が印象に残りました。



また別日には、総会でまとめた会の要望事項を、国土交通省・総務省・国会議員・全日空・日本航空へ届けに赴きました。要望内容は、財源対策・空港整備・安全確保・空港周辺の環境対策・空港機能活用とまちづくり支援などです。

空港のある街の市議会議長が結集して要望をあげることは、単独活動では出せない大きな効果があります。これからも会長市として力強く取り組んでいきます。



■出雲で日本酒をPR！(日本酒フェスタ)

11月22～23日、島根県出雲市へ。「日本酒フェスタ」に参加して伊丹の清酒をPRしました。このイベントは、日本酒にゆかりのある出雲市・奈良市・伊丹市の3市合同で開催。3市で協力して日本酒の普及 & 日本酒文化の発展を進めようというイベントです。

3市の蔵元が自慢の日本酒を大盤振る舞い。伊丹からは小西酒造と老松酒造が参加。両社とも社長みずから出雲入りし、PRしてくださいました。議長は鏡割りと乾杯の音頭。伊丹の清酒PRに力を尽くしてきました。このイベントを機に日本酒文化が発展し、街が活性化し、日本が元気になることを願ってやみません。



■兵庫県知事と阪神間の市長・議長で議論！(阪神北政策フォーラム)

11月13日、阪神北地域の諸政策について議論するフォーラムに参加しました。メンバーは、①知事(以下県職員)、②阪神北地域の市長と議長、③阪神北地域の県会議員



伊丹市議会からは、阪神北医療圏域における高度急性期医療病院の不在を指摘して対応を求めるました。阪神北圏域には県立病院がなく3次医療は他地域の病院にお世話になっている現状です。兵庫県では新たな地域医療構想を策定中であり、知事は「統廃合も視野に入るかもしれないが全体的な地域医療構想を考えねばならない」とのこと。

新病院を作るなら場所は？現在の各市立病院はどうなるのか？など課題は山積ですが適切な新地域医療体制を構築すべく取り組みます。



「サワコの茶話会」第12回



気軽な雰囲気で意見交換する「サワコの茶話会」。
“実際に生活する市民の声が一番基本で一番大事”をモットーに毎回いろいろなご意見を伺い、市政に反映中です。
次回は下記の通り。お気軽に足を運び、普段感じていることをぜひお話ください！

- 日時：平成28年2月27日(土) 14:00～16:00 ●場所：いたみホール 3階 大会議室
- 人数：20名程度 ●内容：議長の仕事・市政の状況など
- 申込：名前＆連絡先を、メール・電話・ファックスでお知らせください(連絡先は裏面)
※飛び込みのご参加もOKですが、人数把握のため事前連絡いただけするとありがたいです
※託児はありませんがお子様連れ大歓迎です！